

「日本雑誌広告賞」で銀賞を受賞

株式会社ニッポン(代表取締役社長：前鶴俊哉 本店：東京都千代田区)の雑誌広告が、一般社団法人日本雑誌広告協会が主催する「第64回日本雑誌広告賞」で第五部(小スペース広告部門)の「銀賞」を受賞しました。表彰会は、2022年11月9日(水)、東京都文京区の東京ドームホテルで行われました。

今回受賞したのは、株式会社文藝春秋が発行する『週刊文春』に隔週で掲載しているコラム広告「いっふんで読めるニッポン咄」です。執筆はフリーライターのやまもと俊子さんが担当。それぞれの季節やイベント、旬の食材等をテーマに、それにあった当社商品を使ったレシピを親しみやすい文章でご紹介しています。

「日本雑誌広告賞」は、経済産業省後援のもと、雑誌広告に関する作品の表彰を行うことにより、雑誌広告の質的向上を図るとともに、社会生活情報としての機能を高め、もって我が国の産業、経済、社会、文化の発展に寄与することを目的としたものです。日本雑誌広告賞について、詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.zakko.or.jp/prize/index.html>



表彰会では記念の盾を受け取りました
(広報部長 福山幸一郎)

【銀賞受賞広告「いっふんで読めるニッポン咄」概要】

■ 掲 載 媒 体 : 週刊文春(株式会社文藝春秋)

■ 掲 載 時 期 : 隔週(原則)で現在も連載中

(今回の審査の対象は、2021年7月8日号~2022年6月9日号)

■ 執 筆 : やまもと俊子

1952年生まれ。1975年明治大学政経学部卒。同年株式会社富士ゼロックスに営業職として入社。

1982年編集プロダクションに移り、リクルート社の「とらば一ゆ」「じゃらん」誌の編集記事の企画、取材、執筆を担当。1990年からフリーライターとして、ビジネスや健康分野の単行本、各種広告制作等に関わる。現在NPO法人まちづくり千葉の理事長、千葉未来21の副会長、また保護司としても地域社会活動に参加。

■ 掲 載 例 :

2021年9月2日号

掲 載 分

